

様式4

会議録

会議名 (審議会等名)	令和7年度第1回愛川町社会教育委員会議		
事務局 (担当課)	教育委員会生涯学習課 内線3642		
開催日時	令和7年6月20日(金) 午後2時～午後4時		
開催場所	役場 2階 201会議室		
出席者	委員	11人 (別紙のとおり)	
	その他	0人	
	事務局	9人 (教育長ほか8人)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	傍聴者数	0人
非公開・一部公開の場合は、その理由			
会議次第	1 開会 2 委員委嘱 3 あいさつ 4 議長・副議長の選出について 5 議題 (1) 愛川町の教育について (2) 令和7年度生涯学習課事業計画について (3) 令和7年度スポーツ・文化振興課事業計画について (4) 社会教育関係団体の令和7年度事業について (5) 社会教育委員の活動について 6 その他 7 閉会		

審議経過

(1 / 7)

主な内容は次のとおり (○は委員の発言、●は事務局の発言)

1 開会

2 委員委嘱

3 あいさつ

<佐藤教育長よりあいさつ>

4 議長・副議長の選出について

議長に萩原庸元委員、副議長に本多照美委員を選出

<萩原議長よりあいさつ>

5 議題

(1) 愛川町の教育について

<事務局から説明>

(2) 令和7年度 生涯学習課事業計画について

<事務局から説明> 令和7年度の取組みの概要について

(3) 令和7年度 スポーツ・文化振興課事業計画について

<事務局から説明> 令和7年度の取組みの概要について

○ (委員A) 来館者の町内・町外者の割合について

● 前回の社会教育委員会議の席で、自然観察教室に参加される方の町内、町外の割合がどれぐ

らいになっているかというご質問をいただいた。その後の鳥の観察会で、申し込み制だったの

で住所まではお聞きした。やはり多かったのは相模原市、横浜市から来られた方、ほかは厚木市

海老名市、茅ヶ崎市から来られていた。

審議経過

(2 / 7)

町内の方は、残念ながらその野鳥の観察会にはいらっしゃらなかつた。

(4) 社会教育関係団体の令和7年度事業について

各委員より、所属団体の事業について報告。

○(PTA連絡協議会) 愛川町PTA連絡協議会は、4月16日(水)に新旧役員会を開き、5月10日(土)に総会を開催して、今年度の活動をスタートすることができました。また、今月10日(火)には第1回の役員会を行いました。

子どもたちの健全な育成を図るために、今年度のテーマを「学校・家庭・地域の連携を求めてーPTAはネットワークのかなめになろうー」と設定し、関係団体との連携を図りながら、各単位PTAの活動を発展させるための取組みを計画しています。

PTA活動研究大会については、役員や各PTAの負担を考えながら、開催方法等の検討をしているところです。今年度は改めて町PTA連絡協議会の役割やあり方などについて、話し合っていきたいと考えています。

○(婦人団体連絡協議会) 中津婦人会のメンバーを中心に、町や地域の行事への参加、雑巾寄付や清掃活動など地域貢献活動を行っている。出前講座などを利用し、エンディングノートの書き方について学んだ。防災についても、町の出前講座などを利用しながら広く行っていきたいと思っている。

現在、県の婦人会で書記を務めているが、県婦連の加盟団体がもう5団体になってしまい、本当に少なくなつて、今後は一緒に行事をしましようということにしている。5月11日には厚木の南公民館で、北方領土返還運動の関係もあり、利尻昆布を使って料理教室を行った。そういう行事に参加してくれる人が少なくなり、だんだん年を取ってきて、免許を返納したとか、バスに

審議経過

(3 / 7)

乗っていくのは大変とか、そういう問題が出てきている。

今年の県の研究発表大会の開催地が愛川町。11月12日に開催予定。なるべく愛川町を他の地域の方に知っていただこうと考えている。20年以上前に会長をやったときは、文化会館がいっぱいになったほど人が来た。今回は50人、60人ぐらい来ていただければ。今年で全国の婦人会は70周年。皆さんにも記念誌をお渡しする予定。

○(子ども会連絡協議会)先ほどPTAの柳川さんからもお話があったとおり、地域と家庭と学校の協働については常に考えているところ。生涯学習課の重点施策にもあるが、そういう観点を持って子供会の活動に繋げていけないかなと思っている。

愛子連の事業がありますけれども、ふれあいレクリエーションについては11月8日、毎年11月の第2土曜日に6校小学校同時に実施されます。3校が自主的な運営で、3校が学校の授業が終わってから実施していましたが今年は1校増えそうです。なぜかというと、子どもがそのまま残り全員参加できるというメリットがあるので、そういうところがなっているようです。地域学校協働活動を具現化している部分だと思っている。

また、愛子連交流行事という目玉事業があるが、来年の2月14日に予定している。昨年はレクリエーションスポーツということで、いろいろな団体のご協力をいただきながら実施した。広い意味では連携が広がっていくことに繋がっていくのかなと思って活動している。

○(青少年指導員連絡協議会)年間通して約4回の会議、臨時で会議を行う場合も多々あるが、現在は特にジュニアリーダーに力を入れている。ジュニアリーダーは人数が減っており、特に今年度は中学3年生と高校3年生が多く、受験があるので、後半は参加が少なくなるかなと思っている。

審議経過

(4 / 7)

指導員としての活動としては、年々思うが、特に注意するような青少年が減ってきている。

それだけ町が安全になってきて、子供たちの様子が落ち着いてきているのかなと思われる。

夏に町一斉の「愛のパトロール」を実施しているが、実施しても、最近は出歩いている青少年がいない。理由としては、気候が暑すぎること、そしてゲーム。外で遊ぶことが減ってきているので、パトロールを昼にやるものもいいかなと思うが、皆さんのが集まってパトロールできる時間となると、やはり夜間になってしまふ。そういう中で、情報交換と、各団体の協力団体の方たちとの顔合わせという意味で、今年度は10月頃に実施したいと思っている。

ほかには二十歳のつどいや駅伝にも、できる限りの協力をしている。なかなか出席できない指導員もいるが、事務局の方からも声掛けをしていただき、青少年指導員を引き受けた以上は、そういうことをきちんと理解して活動していただきたいということを依頼している。

○(スポーツ推進委員連絡協議会) 4月に第1回のスポーツ推進大会を行い、今年度の計画を皆で共有した。5月には陸上協会から協力の要請があったので、参加、協力した。

7月にやまなみ地域の活動が本格化、9月に第2回のスポーツ推進会議で下半期の活動を共有予定。その後は、10月に県央の交流事業、11月に県の交流事業、12月に相模原ブロックの事業など、町外での活動が非常に多くなってくる。その中で、今年は町政70周年と、スポーツ協会と文化協会が50周年となるのでその辺をどんどんアピールしていきたい。

1月に開催される駅伝大会の実行委員として活動を進める。2月には県のスポーツ推進委員大会が開催予定。3月には活動報告を町民の皆さんにできるように活動を行っていきたい。

○(地区健全育成連絡協議会) 21行政区の各成組織の代表で構成されており、今年は役員改正し新たなメンバーでスタートした。令和7年度の主な事業としては、年2回の会議のほか、来年1

審議経過

(5 / 7)

月 25 日に青少年健全育成大会を予定。例年、第 1 部で各地区の事例発表、第 2 部で講演会を実

施しており、事例発表は、今年度は大塚区と半縄区。第 2 部は、内容を調整中。

各地区においては活発に活動を行っており、夏のキャンプやお神輿、クリスマス会といった子供会とともに活動のほか、町一周駅伝大会やどんど焼き、廃品回収や美化作業などが計画されている。

この他にも、青少年健全育成に関わる他団体との連携を図りながら、地域のコミュニティ活動や防犯活動などを行っている。

一方で、役員のなり手不足により、役員の負担が大きくなっている地区もあるので、各地区で抱える課題を共有するとともに、活動のアイデアやヒントを得るために機会として、年に 2 回の会議を有効に活用していきたい。

○（文化協会）昨年度は 5 月に定期総会、11 月に埼玉方面への研修先などを実施して、会員相互の親睦や町内外における文化振興に寄与することができた充実の 1 年となった。

今年度は文化協会創立 50 周年を迎える。10 月 25 日には記念事業として「能」の講演会を開催する。一般の方へのチケット申込は 9 月 1 日からを予定しているので、興味のある方はぜひお申込みください。

文化展は 10 月 25 日、26 日、文化芸能発表会は 26 日。3 月には文化協会広報誌 15 号の発行を予定。令和 4 年度以降、団体の脱退が続いていたが、今年度は団体の新規加盟があり、現在 12 団体で活動している。今年度はさらに町内外における文化振興に寄与していくので、皆様方のご理解ご協力のほどよろしくお願いしたい。

○（スポーツ協会）昨年は愛川スポーツレクリエーションフェスティバルに約 6000 人来場。

審議経過

(6 / 7)

今年度の重点取り組みとしては、創立 50 周年記念事業を 11 月 16 日に開催。当日は午後から記念式典を開催、伝説のランナー瀬古俊彦さんをお招きする。9 月にスポーツ協会の情報誌「SportsAikawa～光の中へ～」創立 50 周年記念特別号を出します。歴代会長の座談会では、紙面のひとつである、愛川におけるスポーツの課題と可能性などいろんな話が掲載される予定です。

その他、総合体育大会、スポーツ教室、スポーツ協会主催のスポーツセミナーの開催と協会事業の構築にあたっている。また、各種協会の強化育成、相互交流、地域におけるスポーツ活動の推進、友好都市立科町との交流、創立 50 周年記念事業に、21 の協会が一致団結して、取り組んでいきたい。

○(委員 C) 皆様のお話を伺っていて、皆様のさまざまな活動が社会教育を支えてくださっているのだなと改めて感じた。今、幼児教育に関わっているが、幼稚園や保育園の子供たちがいろんなところでチャレンジしている。たとえば今なら、夏祭りの準備をしているところ。毛糸で焼きそばを作ったり、おもちゃを作り友達と一緒に取りをしたり。この間は実際に、本物の焼きそば作りを体験した。ニンジンを切ったり、キャベツを切ったり、炒めてみたり、楽しく経験することが、これから社会生活に繋がっていくのかなと、皆様の話を聞いて思った。

○(委員 D) 中津第二小学校の学校運営協議会の一員に入れていたので 3 年目。家庭科の授業のお手伝いなどをしている。この間は 5 年生がふれあいの村でキャンプをしてカレーを作るということで、事前の勉強として、野菜スープを作るお手伝いをした。野菜の切り方などのアドバイスや見守りをした。あとは、育成会を 20 数年、ほかにも子ども会の方も担当しているが、いろいろな行事の提案をしたりしている。

審議経過

(7 / 7)

自治会の夏祭りについては、去年、熱中症の方が救急車で運ばれた経緯があったので、夏はやらずに秋に移行することになった。そこで夏に子供たちに何か楽しみをもたせてあげたいということで、スイカ割りや、映写会をやってカレーをみんなに振る舞うということを計画している。

子供食堂については、上熊坂東公民館で、私が企画し、何人かの方にお手伝いしていただき、広告はしないで、ポスターを何枚か貼って、気づいた方に来ていただけるような感じのものにした。いつも30人ぐらい来ていただけるが、喜んでいただけているのかなと、自己満足かもわからないが実施している。

(5) 社会教育委員の活動について

＜事務局から説明＞ 「社会教育委員活動のためのハンドブック」と今年度の活動について

6 その他

＜事務局から説明＞

(1) 県の社会教育関連事業について

(2) 令和7年度版 生涯学習ガイドブック

(3) 今後の会議日程

7 閉会 本多副議長

議長
署名欄

秋原博元

令和7年度第1回愛川町社会教育委員会議

(敬称略)

選出区分	氏名	備考	
学識経験者	萩原 庸元 ほぎわら のぶもと	元社会福祉協議会会长	出席
	本多 照美 ほんだ てるみ	子ども会連絡協議会理事 元主任児童委員	出席
	片山 智絵子 かたやま ちかこ	元小学校校長 清川村幼稚園 園長	出席
学校教育関係者	茅 泰幸 かや やすゆき	小中学校校長会代表	欠席
家庭教育関係者	柳川 恵司 やながわ けいじ	P T A連絡協議会代表	出席
社会教育関係者	木下 真樹子 きのした まさきこ	婦人団体連絡協議会代表	出席
	大矢 直和 おおや なおかず	子ども会連絡協議会代表	出席
	吉田 寿 よしだ ひさし	青少年指導員連絡協議会代表	出席
	山口 淳 やまぐち あつし	スポーツ推進委員連絡協議会代表	出席
	齋藤 晶 さいとう あきら	地区健全育成組織連絡協議会代表	出席
	原 啓祐 はら けいすけ	文化協会代表	出席
	古座野 君夫 こざの きみお	スポーツ協会代表	出席

(令和7年5月1日～令和9年4月30日)